「複合材時代の理想機体構造を実現する機体設計技術の開発」

実施項目1

熱可塑性CFRPを用いた機体設計シミュレーターの開発

航空機計算科学センター熱可塑性CFRP機体統合設計システムの開発

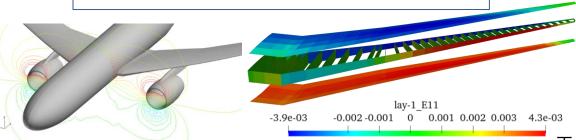
(①大林・焼野研究室、岡部・阿部研究室、下山研究室、②、③、 ④、 ⑤、⑥、⑦、⑧、⑨)

研究実施場所

- ① 東北大学流体科学研究所航空機計算科学センター(仙台)
- ② 東北大学大学院工学研究科(仙台)
- ③ 川崎重工業株式会社岐阜工場(岐阜)
- ④ 株式会社SUBARU (栃木)
- ⑤ 宇宙航空研究開発機構(JAXA)(東京)
- ⑥ 上智大学理工学部材料力学研究室(東京)
- ⑦ 電気通信大学千葉研究室(東京)
- ⑧ 三菱重工業株式会社(愛知)
- ⑨ 株式会社IHI(東京)

熱可塑性CFRPを用いた機体の空力・構造・破壊連成設計の シミュレーション手法の開発と評価

熱可塑性CFRPを用いた機体設計



非定常空力荷重 (②河合研究室、③)

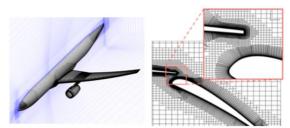
摩擦抵抗低減(①大林・焼野研究室、 服部・廣田研究室、⑤、⑧)

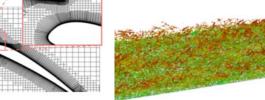


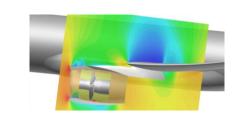
エンジン空力荷重 (⑦、⑨)

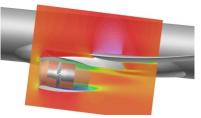
全機CFDによる空力荷重解析

エンジンのフィッティングに関する解析



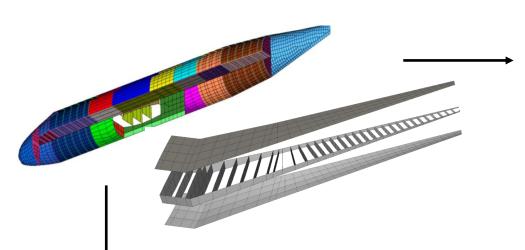






熱可塑性CFRPを用いた機体設計シミュレーター (CFRTP_AD)の開発・構築

(①大林·焼野研究室、岡部·阿部研究室、下山研究室、②澤田研究室、③、④、⑤、⑥)



- ・非破壊機体の構造サイジング
- ・エンジンフィッティング
- ・フラッター条件
- ・全機CFDによる空力荷重評価

熱可塑性CFRPバーチャルテスティングシステム (CFRTP_VT, 項目2で開発)

・熱可塑性CFRPの機械的性質・強度の入力.dat ファイル(汎用テキストフォーマット)

汎用フォーマット出力:.vtkファイル

- ・各部材の安全率, 応力状態
- ・サイジング後の外板板厚
- ・破壊モード